

努力たたえ学長褒賞

大学・短大 153人に



学長褒賞を受ける大学体育部の代表 = 4号館講堂

金沢学院大学、金沢学院短期大学の平成十八年度学長褒賞の授賞式は五月十一日、4号館講堂で行われ、大学、短大合わせて述べ百五十三人が表彰状と記念品を受け取りました。

受賞したのは大学の体育部六十六人、文化部十六人、学友会・教科外活動六十一人、短大の体育部十八人です。

各部門の代表四人に石田寛人学長が表彰状と記念品のクリスタル盾を手渡ししました。石田学長は、「後進の皆さんに最大限の手を差し伸べるのが、日本の昔から

学長褒賞の受賞者は次の皆さん。

【大学】 体育部 吉本和人、今井奈津美、松尾裕一、佐藤裕介、小竹拓也、世戸瑠子、川端香名子、中村友美、中部有理、青山天将、黒河貴之、小林祐輔、佐伯紗矢香、長森和奈子、山口学、才木康玄、長澤知宏、川上雄大、谷綾野、玉井秀樹、橋田麻由、前田光樹、吉田祐三、吉本秋太、柴満哲也、大岡兄昌、北居宏基、外山孝幸、荒木貴裕、浦田祐子、山口俊、山崎直希、杉山充樹、田浦江梨佳、松任由貴、安村達一、神島志朗、川口敬太、中口裕治、古瀬琢郎、吉田昇、泉哲弥、稲井さくら、大野拓、竹下菜緒、平田真梨子、三谷洋平、森川奈美子、伊東克範

制野真理、中田華加、岡戸秀己、藤田和成、松本光司、美寺千秋、畑杏祐、藤縄俊谷方瑠衣、田中紗織、室永真友、北口加奈子、金田浩明、岸田朋子、松川智裕、上野翔、佐藤愛未

文化部 新保かおり、鈴木智行、新田光大、小林和平、小堀喜信、関根明、和野、小堀喜信、関根明、松田祐華、改田佳依、山下裕介、山田哲大、大坪直哉、高島紀彦、坪内雄嗣、手塚祐貴、小野健太、北川智

学友会・教科外活動 金子祥一、須貝拓哉、村田奈緒、吉田公子、田原美紀、坂本恵里、津田貴美、清野

西、政田真吾、今崎瞳、尾蔵浩平、齋藤潤兒、徳満和代、森由利子、八幡秀章、吉田有里、飯島薫、太田春菜、兼平和佳、酒井詩織、能澤綾、樋渡重人、細井香那、米島絵吏、川邊一弘、岡橋孝典、金平靖良、川崎裕明、髙静香、西出有希、塗師谷茉莉、原梓、肥田野裕之、藤岡小雪、宮崎綾、原由佳、矢部恵里菜、板倉健太郎、岡山志保、上牧洋祐、北口加奈子、久保菜摘、坂井亜里紗、島田卓、関矢恭平、西脇剛史、福田美由紀、向垂斗、星野剛博

【短大】 体育部 加藤夢子、北倉沙也香、笹尾恵、西川菜里、細川早苗、守真由美、横山佳子、位寄麻美子、沖崎桃香、川邊芳和

暮らしの中に漆を

市島教授と教え子展



市島教授と卒業生の作品に見入る来場者 = 金沢市池田町

伝統である。これを機会に心新たにそれぞれの分野で努力を続けてほしい」と激励しました。

金沢学院大学美術文化学部市島桜魚教授と美術工芸学科漆芸コースで学んだ卒業生の作品展「漆と暮らし」は五月十二日から二十日まで、金沢市池田町のギヤラリートネリコ」で開かれました。

出展したのは市島教授はじめ村谷聡志、渡辺聖、岡島孝子、小原英功子の皆さん。会場には椀や皿など約二百点が展示され、訪れた人たちは時絵や沈金で彩り、使いやすく工夫された作品に見入っていました。

教育的愛情と豊かな人間性を

中西教育長が講話



講話する中西教育長

話をいたしました。中西教育長は教育改革の動向に触れたあと、石川県教育行政の基本方針と重点施策を説明し、子供たちの教育に責任を持つ教師を育成しなければならぬ」と強調しました。

また、求められる教師像について、「使命感、意欲、積極性、教育的愛情、豊かな人間性、活力、古里への誇りを持つこと」などを挙げました。

リレーマラソン10位

五月十三日に行われた第六回金沢城リレーマラソンに金沢学院教職員が二チームを組んで出場し、Aチームは2時間54分53秒のチーム過去最高タイムで職場部門の10位に入りました。Bチームは3時間34分31秒でした。(写真は出場者と応援の皆さん)



18日に開学記念講演会

金沢学院大学の開学二十周年記念講演会は五月十八日午後一時二十分から、4号館講堂で開かれます。

講師は商工組合中央金庫副理事長で元国税庁長官の大武健一郎氏。テーマは「未来への提言」です。

金沢学院大学は昭和六十二年に金沢女子大学として開学し、平成七年に金沢学院大学に校名変更をして男女共学となり、今日に至っています。

発行・広報室